

廃棄物のゼロエミッション活動の展開

廃棄物については、リサイクル率を目標に設定し、その維持・向上にグループ一体となって努めています。

2014年度の産業廃棄物については、発生量が約5割増加していますが、これは、発電所から排出される石炭灰の増加によるものです。石炭灰については、引き続き全量リサイクルを行ったため、産業廃棄物全体でのリサイクル率は向上しました。

事務用品等については、環境負荷の少ない物品を優先して調達・購入するグリーン調達に努めています。

廃棄物の発生状況

		単位	2012年度		2013年度		2014年度		
			会社数	実績	会社数	実績	会社数	目標	実績
産業廃棄物	発生量	千トン	39	102.1	38	104.1	39	—	161.0
	リサイクル率	%		93		94		95以上	96
古紙	発生量	千トン	48	0.9	48	0.9	47	—	1.1
	リサイクル率	%		89		91		93程度	97

詳細は九州電力ホームページ

WEB 関連・詳細情報 (P2参照) >
産業廃棄物の種類ごとの発生量及びリサイクル量の実績 (グループ会社)

環境・リサイクル事業を実施しています

九州電力グループでは、環境・リサイクル事業として、(株)ジェイ・リライツが使用済蛍光灯・乾電池のリサイクル事業を、九州環境マネジメント(株)が機密文書の機密抹消・リサイクル事業を実施しています。

(株)ジェイ・リライツは、2015年2月に北九州市より、産業廃棄物処理の取組みが優れた実績を挙げているとの認定を受けました。

詳細は九州電力ホームページ

WEB 関連・詳細情報 (P2参照) >
環境リサイクル事業 (株)ジェイ・リライツ、九州環境マネジメント(株)



よかランプ(株)ジェイ・リライツ



認定証(株)ジェイ・リライツ



機密文書回収BOX
(九州環境マネジメント(株))

>>私の環境アクション

コンクリートスラッジリサイクル事業が 国の新連携支援事業に認定されました (九州高圧コンクリート工業(株))

九州高圧コンクリート工業(株)
技術部

いわき 登
岩城 登



九州高圧コンクリート工業(株)では、これまで産業廃棄物として処理していたコンクリートスラッジ[※]を、ボイラーの排ガスで炭酸化処理し、牛舎の敷床材に混ぜて敷床材の乾燥・除菌・脱臭を行う環境衛生資材(「牛舎の敷床材 床カラット」として商品化するリサイクル事業を、2014年10月から実施しています。

※:コンクリート製品の製造過程で出るセメント汚泥。

この事業は、2014年7月に、中小企業の新たな事業促進を図るために国が進めている「新連携支援事業」に認定され、九州経済産業局長より認定書を授与されました。



床カラット

製品開発において苦労した点は、スラッジ水を炭酸化処理する既存の設備が無かったため、装置の開発から行ったことと、異分野での取組みとなるため、法規制を含め手探り状態での製品評価が必要だったことです。この技術は、環境に貢献できる事業だという一念で取り組んできました。

今後も、産業廃棄物の有効活用を通じて、循環型社会形成など環境への取組みに貢献していきます。



認定書



「床カラット」の使用イメージ



おが屑3:床カラット1

用語集をご覧ください

>>循環型社会
>>ゼロエミッション

>>リサイクル率
>>産業廃棄物

>>石炭灰
>>グリーン調達

>>汚泥